

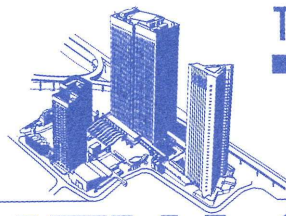


Rotary International

SERVICE Above Self

超我の奉仕

2005～2006年度・国際ロータリーテーマ
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー会長



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

東京新南ロータリークラブ

No.890/2005.12.1

例会日/毎週金曜日12:30

例会場/東京全日空ホテル Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052東京都港区赤坂2-19-8

赤坂2丁目アネックス3F

Tel /03-3505-5976

Fax /03-3505-6004

E-mail/new-south@h9.dion.ne.jp

http://www.h3.dion.ne.jp/~newsouth

Weekly Report

東京新南ロータリークラブ週報

「全員参加で実行しよう」

2005～2006年度・東京新南ロータリークラブテーマ/小杉修造会長

●本日の例会/2005年12月1日第911回例会

忘年家族会

(東京新南・東京麻布合同)

(1部) 夜間例会

17:25	着席		
	司会	新南RC幹事	福島賢哉
17:30	例会・点鐘	新南RC会長	小杉修造
	It's a Small World	ソングリーダー	柴本芳郎
	会長挨拶・来賓紹介	新南RC会長	小杉修造
	スマイルボックス紹介	麻布RCSAA	加藤千博
	ニコニコボックス紹介	新南RCSAA	小原 健
18:00	閉会挨拶・点鐘	麻布RC会長	清原元輔

(2部) 忘年家族会

18:25	入場		
	司会	新南RC親睦委員長	西澤民夫
		麻布RC	藤網 玲
18:30	乾杯	新南RC	武下 朗
	ディナー		
19:30	「加山雄三 トーク&ライブショー」		
20:45	花束贈呈	麻布RC副会長	三浦亨子
21:00	閉会の挨拶	新南RC副会長	土屋東一

(会場/都ホテル東京 B1 醍醐の間)



●先週報告/11月25日第910回例会

卓話

「そこにある小さな灯火」

青山学院大学大学院
経済学研究科博士後期課程 山元京子氏
(紹介者 松永会員)



幹事報告:12月第1週(12月1日)が忘年家族会開催のため、年次総会を第2週12月9日(金)に開催致します。また、12月定例理事会も12月9日例会後開催致します。よろしくお願い致します。

出席報告:会員53名/出席36名・欠席17名(出席規定免除者5名)
ビジター 6名

12月例会卓話、行事予定

12月は 家庭月間 です。

- 1日(木) 第911回例会・忘年家族会(麻布RCと合同)
都ホテル東京 B1 醍醐の間 (登録開始17:00)
夜間例会 17:30～18:00
忘年家族会 18:00～21:00
「加山雄三トーク&ライブショー」
- 2日(金) 1日(木)に振替
- 3日(土) 地区青少年派遣学生オリエンテーション
国立オリンピック記念青少年総合センター 13:00～17:00
- 6日(火) 2005～2006年度バギオ・フォーラム
ホテルパシフィック東京 15:00～17:00
- 9日(金) 年次総会
次年度(2006～2007年度)理事・役員選挙
第912回例会
卓話予定『「森と未来」美しい日本をつくりたい』
(財)C.W.ニコル・アフアの森財団 理事長
C.W.ニコル 氏
(紹介者 田村昭二君)
- 12月定例理事会
東京全日空ホテル 1F かすみ 例会後 13:50～15:00
- 16日(金) 第913回例会
ブッフエスタイル例会のため卓話はありません。
- 17日(土) 2580・2750地区ローテックス共催クリスマス会
Cuore (クオレ) 17:00～20:00
- 23日(金) 休会(天皇誕生日)
- 30日(金) 休会(年末)

●次週予告/12月9日第912回例会

- ◎年次総会
次年度(2006～2007年度)理事・役員選挙
- ◎卓話予定
『「森と未来」美しい日本をつくりたい』
(財)C.W.ニコル・アフアの森財団 理事長 C.W.ニコル 氏
(紹介者 田村昭二君)

11月18日立川グランドホテルで地区主催の会員増強委員長会議が開かれました。83クラブが参加して、活発な意見交換が行われました。その中から印象的だったことを3点報告します。

(1)東京高輪RC(元東京都南RC)の成果 10年前に創立された東京都南RCは、創立時に24名だった会員数が9名まで落ち込み存続が危ぶまれる状態になりました。しかしそこから努力して、現在の会員数は31名、創立以来最大の会員数になっています。現在の会員数が最大というのは83クラブの中で高輪RCだけです。

高輪RCは、実験クラブの指定を受け例会を隔週開催にして、第1、第3、第5火曜の午後7時からにした。出席率を高め親睦を深めるために60歳以上の会員には奥様の代理出席を認めた。すべてのビジターに3分間スピーチをお願いした。入会金をなくした。例会の途中で帰る人をなくすために卓話を聞いてから食事をするように例会運営を変えた。そうしたさまざまな試みがクラブを活性化させ、会員増強ができたということでした。

(2)東京中央RCの成果 東京中央RCは我々のクラブより後に出来たのですが、会員数196名で、83クラブ中で最大のクラブです。その成功の秘密は会員増強の方法にありました。入会した新会員が友達や知人を誘う。友達が入会すれば居心地がよくなります。新会員は、1人入会させてはじめて一人前ということで、友達がまた友達を誘うという増強の輪が広がっていったのです。今年度の目標は純増10名ということでした。

(3)女性会員 東京南RCには女性が入会しそうもありませんが、女性会員に対する違和感はなくなってきているようです。東京日本橋RCには近く女性3名が入会する予定と聞きました。



彫刻家・庭園デザイナー・建築家「イサム・ノグチ」

1904年11月ロサンゼルスに生まれ、父は日本の詩人野口米次郎(後に慶応大学教授)、母は米国人の著述家レオニ・ギルモアです。父はイサムを生まれる前から育てることを放棄し、母親は彼を米国人として育て始めましたが、彼が二歳の時に母と一緒に日本の少年として暮らすべく来日し、然しながら十三歳で彼は単身米国へ戻って行きました。

「私の二カ国性、二重の育ち方。私の故郷はどこ。私はどこに愛着を覚えるのか。私のアイデンティティーはどこに。日本と米国のどちらかか、両方か・・・それとも世界か。」イサム・ノグチは、自分は日本人なのか米国人なのか生涯悩み続けました。

慶応大学三田キャンパスに、父野口米次郎のメモリアル「新万来舎」と庭園を谷口吉郎と共同でデザインした作品が残っていますが、私は以前から四国・牟礼の「イサム・ノグチ ガーデンミュージアム」、山形・酒田の「土門拳記念館」の庭園や、ニューヨーク・ロングアイランドの「イサム・ノグチ ガーデンミュージアム」等を見てみたいと思っておりました。

2003年秋、妻と四国・淡路島へ旅行の折、牟礼のガーデンミュージアムを訪れ、一つ念願が叶いました。

作品「エナジー・ヴォイド」をはじめ彫刻群の素晴らしさと共に、庭園や建物の全てが彼の作品です。

普段はニューヨークに住み、制作の拠点としていましたが、1983年から四国の牟礼にも住み、スタジオを持ちました。その住居は古い農家を移築し、歴史と伝統的な畳の部屋を大切に残しながら改修したものです。また、スタジオの庭は、日本庭園における伝統の精神「無」の概念を彼は良く理解しており、目に見えないもの、耳に聞こえないものに正確な意味を与へ、ここでは水も石も穏やかな瞑想の場をつくり出しています。

イサム・ノグチの夢は、日本における仕事場をニューヨークの美術館のもう一つの美術館にすることでした。日本の「イサム・ノグチ ガーデンミュージアム」は1999年5月にオープンしました。

彼は芸術のために日本と米国という二つの環境をつくることによって、自らの二元性を全うしたのでしょう。

参考文献

アナ・マリア・トレース著「イサム・ノグチ 空間の研究」

ロータリーと国連の絆をニューヨークで祝う

11月5日、800人を超えるロータリアンが、アメリカ全土から、さらに、その他15か国からニューヨークの国連本部に集まり、国際ロータリーと国連の絆を祝いました。毎年行われるRotary-UN Dayのイベントは、RIと国連が共通の目標である世界平和と、両組織が協力して実施している人道的支援活動を焦点にしています。とりわけ、世界ポリオ撲滅推進計画は、RI、そして国連機関である世界保健機関とユニセフがパートナーとなっている顕著な活動です。

『友』インターネット速報 2005年11月15日 No.210



11月25日/8件24,000円/本年度累計534,500円
多額のご寄付を有難うございました。(敬称略)

石崎 登(前回卓話者) / 新南ロータリーの益々の発展を祈ります。柴本芳郎 / 11月24日日経新聞(夕刊)いきいきLIFE欄にシニアコースについての私の談話が載りました。松永秀和 / 山元さん、卓話楽しみにしています。鈴木康一 / 暖かく迎えていただき、心から感謝しています。橋本年男 / 先日長野の秋山郷に写真を撮りに行ってきました。紅葉がとてもきれいでした。酒を飲み過ぎて私の顔も紅葉になりました。庄司泰典 / 奈良へ行きましたが、今年の紅葉は大変色が悪くてがっかりでした。西澤民夫 / 12月1日忘年家族会宜しくお祈りします。入沢頼二 / 久しぶりのニコニコボックス担当です。来週の忘年家族会“加山雄三ショー”のご盛會を祈ります。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか